

鳳陽

第176号

令和4年9月15日

発行所 一般社団法人 鳳陽会
(山口大学経済学部同窓会)

〒753-0089 山口市亀山町3-1

TEL・FAX (083) 924-4361

E-mail : houyou99@crocus.ocn.ne.jp

印刷所 株式会社マルニ

—— 開学の祖「上田鳳陽」先生 (1769～1853) の教えを汲み ——



瑠璃光寺五重塔 (山口市)

(撮影：学18 田中 節生)

第92回 通常総会

主には議決権行使書により決議



一般社団法人 鳳陽会

理事長 松永 昭博 (学21)

● 熱気あふれる会議

私たちの青春の街、山口。
初夏の風物詩は、一の坂
川のホタルです。

日が暮れて川面が闇に包
まれるころ、ホタルが淡い
光を放って姿を現します。
あそこに1匹、こちらには
3匹。やがて無数のホタル
たちが乱舞します。

令和4年6月11日、山口
市亀山の鳳陽館で第92回通
常総会が開催されました。

本来なら、広島で総会を
開催する予定でした。広島
支部の方々が力を尽くして
開催準備を進めてきました
が、コロナ禍の終息が見通
せず、広島開催を断念しま
した。広島支部の皆様のご
尽力に感謝します。

コロナ禍とあって今回も
少人数のみが出席し、議決
権行使書による議決となり
ましたが、同窓生の皆様の

ご協力によって令和3年度
決算、役員選任の議案を可
決することができました。

また、今年度から新たな
払込取扱票「会費の納入・
寄付のお願い」を作成し、
会員の皆様に送付しまし
た。多くの会費、寄付が
続々と寄せられています。
ありがとうございます。
鳳陽会の運営のため、大切
に使わせていただきます。

通常総会後、鳳陽館で理
事会が開かれました。東京
や大阪、広島、山口、福岡
などから理事が駆け付け、
熱気あふれる会議となりま
した。

私が引き続き理事長に就
任。新執行体制での2年間
がスタートしました。伝統
を誇る鳳陽会の発展に向
け、全力で取り組んで参り
ます。同窓生の皆様のご支
援、ご協力をお願いします。

●鳳陽館の今後

理事会では同窓会の活動拠点、鳳陽館について活発な意見が交わされました。

鳳陽館は昭和54年（1979年）に山口大学経済学部亀山キャンパスにあった県立亀山公園の一角に建設されました。老朽化が進んでいます。



鳳陽館

今後、どうするのか。

県立公園内での建て替えは、県の認可を得ることが困難です。

① 山口大学吉田キャンパスの近くで事務所を借りる。

② 経済学部校舎の一室を借りる。

③ 大学構内に新たな同窓会館を建設する。

—などの意見が出されました。

この課題は鳳陽会だけでは解決できません。会員の皆様や大学当局、関係先の意向を踏まえたうえで、具体的な方針を立てることにします。

理事会では代議員制度の導入についても協議しました。法規や鳳陽会規約との兼ね合いなど課題が多く、今後検討を続けていきます。

支部活動
コロナ禍で、全国の同窓生が結集する通常総会は今年も見送りました。

しかし、5月に山口支部が対面による支部総会を開催しました。6月には東京支部が支部総会を開きました。感染防止対策を行ったうえで、世代を超えた同窓生が集い、旧交を温めました。

支部活動は同窓会のかねめです。行事やゴルフ、サークル、会報やホームページへの投稿など無理のないかたちで参加してみたいかがでしょうか。

一の坂川にはきょうも清らかな水が流れています。川辺を逍遙すれば、あの青春の日々が蘇ります。

鳳陽会「第92回通常総会」報告

令和4年6月11日(土)午後0時58分から、山口市亀山町の「鳳陽館」において、一般社団法人鳳陽会の第92回通常総会を開催し、下記のとおり審議・報告を行い、午後2時10分に終了しました。

なお、今回の通常総会は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、昨年度と同様、規模を大幅に縮小して、会員の皆様には書面による議決権の行使をお願いして開催しましたが、お陰をもちまして滞りなく終わることができました。改めて会員の皆様のご協力に感謝申し上げます。

記

【決議事項】

- 第1号議案 令和3年度決算
事務局から令和3年度決算を報告し、原案どおり承認された。
- 第2号議案 役員を選任
事務局から任期満了に伴う役員を選任について提案後、原案どおり承認され、監事一人が交代した。
なお、第92回通常総会終了後、令和4年

度第2回理事会を開催し、松永昭博理事を理事長に、石畠克幸理事を常務理事（事務局長）に、それぞれ再び選定した。

□ 理事

氏名	卒期	所属支部	備考	氏名	卒期	所属支部	備考
松永 昭博	学21	東京	重任	石畠 克幸	学26	山口	重任
塩塚 保	学23	東京	重任	床本 隆夫	学29	(注)	重任
羽根 彰	学29	大阪	重任	日高 義隆	学21	北九州	重任
山下 秀雄	学26	広島	重任	鬼木 和夫	学17	福岡	重任
久芳 博安	学19	山口	重任				

□ 監事

氏名	卒期	所属支部	備考	氏名	卒期	所属支部	備考
西田 正人	学20	(注)	重任	山根 信之	学30	山口	新任

(注) 字部・山陽小野田支部

【報告事項】

- 事務局から次の各事項について報告を行った。
- 令和3年度事業報告
 - 令和3年度公益目的支出計画実施報告
 - 令和4年度事業計画及び収支予算

本誌への広告のお願い

- ★1/3頁 … 40,000円
★1/6頁 … 20,000円
★1/9頁 … 15,000円
★名刺版 …… 5,000円
- 事務局では、皆様方からの広告掲載の申込みを募集しております。サイズ、料金は左記のとおりです。

「鳳陽」の配布について

会 員	1年間の 配布回数	会 費	左記以外の会員には 年1回、 5月号のみ を送付しています。 「年会費払込票」について 会報発送時期に会費を納入 された方は、再度払込票が同封 される場合があります。何卒ご 了承下さい。(事務局)
年 会 費 員	3 回 (5月・9月・1月)	3,000円／年	
賛助会員 (終身)	3 回 (5月・9月・1月)	50,000円	
贈 呈 者	大学関係者及び在学生、 新卒業生には卒業後3年間		

学園だより

令和4年度上田鳳陽賞表彰式が 開催されました

去る6月9日(木)、令和4年度の上田鳳陽賞などの表彰式が、山口大学経済学部第一会議室において開催されました。

経済学部では、平成15年から、学生の勉学への積極的な取組を奨励することを目的として、学業において

特段に優秀な成績を修めた学生を表彰することとし、経済学部の源流となる私塾

「山口講堂」を創設した上田鳳陽先生に因み名付けられた「上田鳳陽賞」を授与しています。

今年、経済学部の2年生4年生の各学年、そして経済学科、経営学科及び観光政策学科の各学科で、それぞれ最も優秀な成績を修めた9名の学生が表彰されました。

去年は、新型コロナウイルス感染症の感染が拡大する中、実際に出席する対面

方式及びオンライン方式を併用する形で表彰式が開催されましたが、今年は、3年ぶりに対面方式のみで開催され、8名(1名は所用により欠席)の受賞者が出席しました。

上田鳳陽賞を受賞した皆さんは、次のとおりです。

(上田鳳陽賞受賞者)

敬称略

□経済学科

- ・山 高 芽 依(2年生)
- ・濱 岡 妃奈子(3年生)
- ・重 松 遥(4年生)

□経営学科

- ・高 橋 瑞 葉(2年生)
- ・杉 山 響 子(3年生)
- ・田 中 優 衣(4年生)

□観光政策学科

- ・木 村 幸 誠(2年生)
- ・黒 木 愛 理(3年生)
- ・椎 葉 舞(4年生)

また、表彰式では、公認

会計士試験に合格した経営学科4年生の保利直輝さんに令和3年度山口大学長表彰が授与されました。



保利さんは、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響で、公認会計士試験

の短答式試験の実施時期が3カ月延期された機を逃さず、猛勉強に励み、経済学部

部に職業会計人コースが開設されて以来、初めて2年生

の時に公認会計士試験の短答式試験に合格し、昨年、3年生の時に公認会計士試験

の論文式試験に合格しました。

有村貞則経済学部長からは、「学生時代は人と違うことをすることが凄いと

学生の本分である学業を大切にしていただきたい。この度、皆さんのような良い成績であったり、公認会計士試験に合格したりしたことは、とても誇れることですが、ただこれからがスタートです。勉学に励み、今後の活躍を是非、報告に来てください。」とお言葉がありました。

石畠(学26)



LOGISTEEDは、進化をやめない。

IoT、AI、ロボティクス、フィンテック、そしてシェアリングエコノミー。物流を超えたさまざまな領域の協創パートナーとともにめざすのは、世界がまだ知らない新たなイノベーションだ。そしていま、長年培ってきた物流現場力に、先進のデジタルイノベーションを掛け合わせることで、新たな市場を形成するプラットフォームとなるために動きはじめた。LOGISTEEDの進化は、止まらない。

物流は新領域へ

LOGISTEED

HITACHI
Inspire the Next



株式会社 日立物流

未知に挑む。日立物流

支部だより

東京支部

東京支部総会開催

鳳陽会東京支部は令和4年6月4日(土)、東京・アルカディア市ヶ谷(私学会館)で支部総会を3年ぶりに開催しました。コロナ禍ですが、感染防止対策を考えて実行。20代から80代までの同窓生が集い、交流を果たしました。

◆長時間の協議

昨年12月、支部長や副支部長、事務局員らが東京・三田の支部事務所に集合。令和4年度の支部総会開催を巡って長時間協議を行いました。

東京支部は2年続けて支部総会開催を見送っています。今回も新型コロナウイルスの感染終息が見通せないなか、「来年の開催は時期尚早ではないか」との慎重論が出されました。しかし、支部総会は同窓会活動のなめです。

「3年続けての開催見送りは避けたい」

「感染防止対策を考えれば、なんとか開催できるのでは

ないか」

「通常の支部総会ではなく、思い切り簡素化してやつてみよう」

との意見が次々に表明されました。

そして感染防止対策を行つたうえで、令和4年6月の第1土曜日に開催することを決定したのです。

正月明けに会場探しを始めました。市ヶ谷駅に近くて交通の便がよく、これまでの総会で使つたことのある私学会館の1室を予約す



東京支部総会に集まった同窓生

ることができました。

◆コロナ対策

さて、コロナ感染防止対策をいかにすべきか。私たちは考えました。

東京支部は通常、総会で財務諸表や人事案などを説明、出席者の承認を得ます。会場には多くの同窓生が集い、密な状態での会議となります。

その後、懇親会に移ります。ピュツフェ形式で食事。大いに飲み、愉快に談笑します。そして最後に寮歌。リーダーの指揮で肩を組み、鳳陽寮寮歌と山都追遥歌を声高らかに歌います。

大いに盛り上がりますが、これでは感染リスクが高い。高すぎる。危ない。

今回は全員マスク着用。受付後、円卓(6人限定)に着席することにしました。円卓はアクリル板で仕切っています。総会ではマスク着用のまま、議事を進めていきます。

また、懇親会の代わりに食事会としました。私学会館の職員が和風弁当とビールを配膳。手酌でビールをコップに注ぎます。

さらに寮歌高唱をやめ、入場時と退場時に鳳陽寮寮

歌と山都追遥歌をCDで流すことにしました。これで感染リスクはかなり低下することでしょう。

◆大きな反響

準備が整いました。

3月末、コロナの感染状況をしながら、最終判断を下しました。

支部総会決行。

案内状と出欠はがきを作成し、印刷。会員に送付しました。同時に東京支部のホームページに支部総会案内を掲載。ホームページからも出欠届けを受け付けました。

反響は大きく、連日、多くのはがきやメール、電話が寄せられました。コロナ禍とあつて「欠席」連絡が多かったのですが、若い同窓生や80代の大先輩からも「出席」連絡が届きました。

手ごたえを感じました。皆さん、支部総会を待っていたのです。

◆いざ本番

さあ、支部総会本番です。午前9時30分、受付開始。同窓生が集まってきました。若者たちが受付業務を手伝います。頼もしい。

午前10時。総会開会。財務諸表を説明。拍手で承

認されました。

次は役員人事案です。長年、東京支部を支えてきた松永昭博支部長(学21)が本

部理事長就任に伴い、退任。塩塚保(学23)が支部長、葛

見雅之さん(学23)が事務局長(副支部長兼務に就任しました。また、副支部長に

若村年彦さん(学34)、常任

幹事に山口勝裕さん(学40)

が新たに選出されました。これからの東京支部を担っていくことでしょう。

食事会ではビールを飲みながら、なごやかに談笑。初対面でも「山大経済」のつながりで会話が弾みます。

世代を超えて交流の輪が広がっていました。

会場がなごやかな雰囲気になったところ、若い同窓生4人が登壇。元気よく、自己紹介と近況報告。先輩たちから大きな拍手が湧き上がりました。若い世代が参加すると、同窓会は明るく、盛り上がりしていきます。

最後に全員集合して写真撮影。山都追遥歌が流れるなか、来々6月の再会を願つて会場を去って行きます。みなさん、笑顔、笑顔、笑顔でした。

(東京支部 塩塚 保)

名古屋支部

―第三五回

懇親ゴルフ会の開催

令和四年四月十一日(月)、第一三五回懇親ゴルフ会を富士カントリー可児クラブ、可児ゴルフ場(岐阜県)で開催しました。昨年の秋(十一月)開催の第二三四回も新型コロナウイルス感染蔓延の中でもあり、わずか五人と寂しい参加者のゴルフ会でしたが、今回もわずか三人の参加での開催となりました。

これまで参加されてきた村田さん、城谷さん、羽根さん、武藤さん、上田さんらのベテラン組から中谷さん、稲垣さん、大田さん、権藤さんらの現役組は、それぞれ体調不良や所用などがあり不参加となりました。実際はもう一人、会員の親友の方をお誘いし四人でのラウンドとなりましたが、ラウンド環境は春先とは思えない暖かい陽気の中でのプレーが楽しめました。結果についても、1組ですでの勝敗の別を設けず、和気藹々のゴルフ会でした。

次回、第一三六回懇親ゴルフ会は今秋、十月下旬の

土曜日もしくは日曜日に、愛知県下のゴルフ場で開催を予定しています。皆さんの参加をお待ちしています。参加者のみご紹介します。乾昌博さん(学九)、吉山嘉久さん(学十二)、川村恒治(学二十二)の三名と難波さんの合計四名です。

(川村 恒治記)



山口支部

—鳳陽会山口支部会員の皆さまへ—

山口市では、3年ぶりにやまぐち七夕ちようちんまつりが開催されました。山口の夏には欠かせませんね。コロナ感染の影響も気にはなっていますが、ふるさとにとって大切なものとの共存、上手くやっていきたい

ものです。



山口支部では、4月23日に令和4年度第1回役員会を開き、3年分の事業・収支報告を行うとともに、4年度事業・収支計画と、支部長以下の役員交代を審議しました。

こうして5月21日に、防長苑にて11時より支部総会を開催し、終了後コロナ対策として、弁当とお茶での昼食会を行うことで、35名の方々にお集まりいただきました。総会は、久芳前支部長による議事進行で、事業・収支決算報告、事業計画・収支計画の審議を経て、役員改選では満場一致で新役員が選任されました。私は新しく支部長に就任しました大学26期卒の濱田泰と申します。そして副支部長4名、代表幹事1名、会計幹事1名で、新体制をスタートいたしました。コ

ロナ禍の状況が不明ですが、新しい体制で支部活動を活性化し、皆さまへ情報発信して、より多くの会員の皆さまに親しまれる山口支部を目指してまいります。

「山口大学経済学部卒」という共通項を持つ私たちの中でも、大学のおひざ元の山口市に住む山口支部の皆さんがより多く関わっていただける支部になることを目指して支部活動を行っていききたいと思います。どうかよろしくご指導をお願いします。

【支部長】

濱田 泰(学26)新任

【副支部長】

有江 哲治(学33)新任

松田 一宏(学33)再任

兵藤 隆(学37)新任

山田 豊成(学37)新任

【会計幹事】

森重 隆政(学34)新任

【代表幹事】

重政 一慶(学50)新任

【監事】

高木 廣治(学26)新任

河本 竹登(学30)再任

これまで、副支部長2名の体制を取っていましたが、支部活動の活性化のために4人の副支部長体制としました。民間・県庁・大学・市役所の職域を少し意識しました。また代表幹事には行動力が要求されますので、弱冠43歳の若い重政君を起用しました。



また、鳳陽会本部で開設しているホームページに、山口支部を開設いたしました。支部活動をお伝えし、興味を持っていただけるよう、情報発信を行ってまいりますので、ぜひ見てください。

福岡支部

—ゴルフ親睦会を開催—

昨春、コロナ下での開催から早一年。世の中の活動もコロナ終息までとはいきませんが少しずつ元に戻っていきこうとの動きになってまいりました。

この5月、晴天が続き、久々にゴルフでの親睦会を開催しようと皆さんに呼びかけたところ、昨年を上回る19名のメンバーが、5月26日(木)に筑紫丘GCに参集しました。

そんな心持ちとは裏腹に何故か雨予報となり、心配もされましたが、幸いにも当日は雨もなく、連日の晴天で高くなっていた気温も下がり、高原の爽やかな風の中でプレイを楽しむ絶好のゴルフ日和となりました。後で聞いた話ですが、市内は予報どおり雨が降った所もあったそうで、ラッキーな一日となりました。

競技は年代を越えての熱戦となりました。ちなみに優勝者は70代、準優勝者は80代、3位に60代が入りました。楽しい交友のひと時を終え、それぞれの健康と再会を約し喜々として家路

に着きました。

【優勝】 林頼二郎

【準優勝】 鬼丸修一

【3位】 脇野賢一

【参加者】

鬼丸修一、重松英生(学12)、木下兼吉(学13)、八尋洋士、川寄正比呂(学14)、岩城紀彦(学15)、鬼木和夫(学17)、林頼二郎、上田仁教(学18)、加藤久典(学20)、松田和男(学21)、松井茂(学22)、林田光博、脇野賢一(学24)、山口栄次、山川賀久(学25)、川上知昭(学26)、尾崎正樹(学27)、森川康朗(学29) 文責 加藤学(20)



動
静

個人情報保護のため、詳細は掲載しておりません。
詳細をお知りになりたい方は当会までご連絡下さい。
会員の方に限り、お知らせいたします。

住所変更

★高商経専の部

学42 出口 元治

★大学の部

学2 武甕 昭雄

学14 見常 孝志

学27 細川 直弘

学28 小林 洋二

学29 平川 雅晴

学30 松本 信受

学30 山縣 隆

学32 片山 浩之

学32 伊藤 俊彦

学33 松田 一宏

学33 是木 信幸

学35 光野 尚

学35 山谷 秀行

学37 久保田 幸子

学41 前田 兼治

学43 松本 吉生

学44 田中 圭

学46 平田 和正

学47 石田 貴久

学48 深井 志葉

学50 飯泉 天志

学52 坂本 太士

学53 山本佳菜子

学53 小田原敏宏

学53 溝口 康二

学54 長野 雄樹

学55 長谷山絵梨

学55 澄田 雅史

学55 山根 正裕

学56 小島 奈穂

学57 上田 岳史

学57 森口 誠

学57 竹内 恵

学58 石原 優

学58 荒木 公佑

学59 串山 起士

学60 西山 優貴

学61 谷本 若菜

学61 井川 彩加

学61 岡室 雄太

学61 吉田 明弘

学61 高橋 昌弘

学61 野原 崇史

学63 近藤 大資

学64 松村 祐輔

学64 村田 仰洋

学65 秋山 昌子

学65 町田 和俊

学65 深山 慶一

学66 橋本 夏希

学66 雲井 夕喜

学66 下地 貴大

学67 三股 万明

学27 清水 由美

学32 山田 淳

学16 片山 勝

学15 藤野 楯夫

学15 高橋 武徳

学14 井上 博文

学14 竹石 賢治

学13 松本 昇

学10 森本 道雄

学10 清原 敬司

学9 繁本 幹雄

学8 原 良直

学7 本田 英男

学5 原田慎二郎

学5 佐峠 政浩

学5 黒瀬 延昌

学27 松川 幸義

学29 吉田 修三

学29 川原 丈司

学29 佐伯 洋一

学32 中嶋 博史

学32 山本 義尚

学32 井野 博之

学33 荒井 昭治

学33 藤本 勇治

学33 柏内 弘之

学34 平松 武

学35 谷口 隆利

学36 岩本 勝己

学36 後藤 徹

学36 延岡 史朗

学36 小村 真子

学36 岩本己千英

学36 阿武 宏

学37 瀧本 宗一

学37 井上 淳司

学37 西 隆宏

学37 長沼 洋

学39 近藤 昭典

学39 福留 敏幸

学40 浦田 征彦

学40 大迫健一郎

学40 原田 政和

学41 川野 真嗣

学41 月足 雄二

学41 山中 敏文

学42 江口 卓弥

学42 小栗 和之

学42 寺澤 喜孝

学43 藤間 憲治

学43 平塚勇一郎

学43 藤田奈美江

学43 宇野 政輝

学43 土井 嘉徳

学44 井上 貴史

学44 梅本 誠

学44 高田 真

学46 山口 勇介

学46 小林 弘美

学46 室 敏秀

学47 西田 和夫

学47 油利 陽平

学48 佐藤由美子

学48 岡村 大

学49 小河亜希子

学49 小次 昌志

学49 鎌谷 信吾

学50 川口 勇

学51 川又 陽介

学51 樺山 孝一

学51 笹森 崇

学51 磯奥 優

学52 児玉 卓治

学53 青戸 英明

学53 平中 裕子

学53 伊藤 準

学54 河村 悟史

学55 忌部 洋

学55 松本 祥吾

学55 藤田 哲也

学55 芦谷志保里

学55 藤田 裕之

学56 坪根 章太

学56 深田 敬絵

学56 土取 敦子

学56 松岡 純

学57 岡野京太郎

学57 建林 基文

学57 小野 敦史

学57 下山 晃広

学57 松浦 弘尚

学57 山見 浩允

学57 軸屋 文恵

学58 鹿島 詩織

学58 西 世理奈

学58 松原 遼介

学58 由田 哲也

学59 本松 賢人

学59 浅本由梨子

学59 福代 達也

学59 福長 竜馬

学59 南野 隆介

学59 新原 卓

学59 末田 千晶

学59 山本晋一郎

学59 笠井 貴文

学60 栗谷 和広

学60 佐村 愛美

学60 大屋 真理

学60 松本 大輝

学61 田中 大地

学61 久原 有希

学61 山本 章太

学61 平江 咲希

学61 吉田 龍志

学61 佐々木浩人

学61 魚住 京介

学61 森山 佑一

学61 黒岩 淑香

学61 林 淳一

学51 川又 陽介

学51 樺山 孝一

学51 笹森 崇

学51 磯奥 優

学52 児玉 卓治

学53 青戸 英明

学53 平中 裕子

学53 伊藤 準

学54 河村 悟史

学55 忌部 洋

学55 松本 祥吾

学55 藤田 哲也

学55 芦谷志保里

学55 藤田 裕之

学56 坪根 章太

学56 深田 敬絵

学56 土取 敦子

学56 松岡 純

学57 岡野京太郎

学57 建林 基文

学57 小野 敦史

学57 下山 晃広

学57 松浦 弘尚

学57 山見 浩允

学57 軸屋 文恵

学58 鹿島 詩織

学58 西 世理奈

学58 松原 遼介

学58 由田 哲也

学59 本松 賢人

学59 浅本由梨子

学59 福代 達也

学59 福長 竜馬

学59 南野 隆介

学59 新原 卓

学59 末田 千晶

学59 山本晋一郎

学59 笠井 貴文

学60 栗谷 和広

学60 佐村 愛美

学60 大屋 真理

学60 松本 大輝

学61 田中 大地

学61 久原 有希

学61 山本 章太

学61 平江 咲希

学61 吉田 龍志

学61 佐々木浩人

学61 魚住 京介

学61 森山 佑一

学61 黒岩 淑香

学61 林 淳一

学65 溜瀧 加奈	学65 瀧口 優子	学65 河野 繁人	学65 兼重 駿也	学64 吉田 龍介	学64 宇畑 豪志	学64 吉本 昇平	学64 鳥越 佑司	学64 古根 広貴	学64 藤井 貴博	学64 渋谷 昇	学64 河野 文香	学64 河島 由依	学64 緒方 梨乃	学63 阿野玲央奈	学63 渡邊 加奈	学63 菅 健人	学63 岡田 結香	学63 渡邊 怜美	学63 赤木 咲耶	学63 室田 祐来	学63 藤本 美貴	学63 酒井 翔太	学63 上田奈津美	学62 松山 紘磨	学62 平井 和男	学62 那俄性弘和	学61 藤井 陽平
学69 佐伯 鴻太	学69 楠橋 拓磨	学69 上田明香里	学69 今岡 良太	学69 石津 美希	学69 荒井 壽崇	学68 浅田 一樹	学68 宮地 啓史	学68 原 一貴	学68 中浦 里菜	学68 田中 佑弥	学68 國本 直樹	学67 久我 隼也	学66 渡邊 恭佑	学66 吉本 真代	学66 保田 枝里	学66 松代 明准	学66 縄田 直道	学66 玉川永里子	学66 伊東 春樹	学65 國弘 響生	学65 山本 鈴香	学65 宮田 淳樹	学65 溝邊 千晶	学65 早川 宗弥	学65 中山拳太郎	学65 中村真梨那	学65 田村 爽子
	院43 松田 圭玄	院22 王 原生	院20 周 二川	院19 宋 喜	学70 野田 優太	学70 吉住 和宇	学70 山川 聖貴	学70 松浦 飛鳥	学70 中村 純也	学70 津村 友香	学70 曾木 洋輔	学70 岸野 司	学70 梅田 彦	学69 山口 鈴華	学69 山本 匠	学69 山本 靖也	学69 山崎 陽平	学69 宮本 樹	学69 松浦 禎宏	学69 野村 俊策	学69 野稻 祐樹	学69 新田恵美子	学69 津守 貴斗	学69 瀧山 仁美	学69 高江洲龍太良	学69 瀨田 貴裕	学69 佐野 海斗

山上	小田	三管	西田	尾平	小川	安藤	鴛海	鹿野	藤井	高山	吉岡	小田	川崎	井原	山本	塚田	竹本	島津	針生	島津	吉田	倉本	深田
和	淳	寛治	宏	保	孝生	正光	三郎	一勅	澄	敬司	雄作	不二男	久美	清	団朗	吉夫	武	彬郎	博文	斯文	主	憲房	善信
(経44)	(経44)	(経43)	(経43)	(経43)	(経43)	(経43)	(経42)	(経42)	(経41)	(経40)	(経39)	(経39)	(経38)	(経38)	(高37)	(高37)	(高37)	(高37)	(高36)	(高36)	(高35)	(高31)	(高30)
4・2・17	4・7・25	3・1・16	4・4・21	4・2・1	4・1・27	4・4・30	3・7・18	4・4・14	3・2・10	3・6・12	3・12・10	3・2・14	3・6・10	3・12・10	3・12・10	4・3・2	29・10・4	3・12・17	3・12・22	23・6・1	4・5・15	26・1・1	

★高商経専の部

謹んでお悔み
申し上げます。



林博太郎 (学9)	上田次亮 (学9)	上田雅則 (学9)	福代稔 (学8)	小田政光 (学7)	小林薫 (学6)	大久保哲彦 (学6)	安原重臣 (学5)	森惇 (学5)	塩谷嗣郎 (学5)	藤田太一郎 (学4)	藤井浩 (学4)	野口公正 (学4)	查野達 (学4)	兄部宏治 (学4)	福原恭夫 (学3)	桑原明男 (学3)	有好照夫 (学3)	米田和夫 (学2)	吉松靖夫 (学2)	河内山靖雄 (学2)	鶴藤清 (学1)	榎俊秀 (学1)
4・1・12	3・5・26	4・3・1	4・7・2	3・8・12	4・1・9	3・4・1	3・5・31	4・3・12	4・7・1	4・3・1	4・1・28	4・3・29	3・6・17	4・2・28	3・12・29	3・12・10	3・11・25	3・7・15	3・1・1	3・4・28	3・12・30	27・1・1

★大学の部

三宅來次郎 (研25)	光武正純 (専18)	高村泰作 (専20)
1・1・1	28・10・1	2・11・21

生馬純 (学10)	新川敏弘 (学10)	真武清志 (学10)	重田朝夫 (学11)	高見俊寛 (学11)	中道禮行 (学11)	久本征治 (学11)	村上恵一 (学11)	尾林国男 (学12)	有吉聡機 (学13)	蔵重正治 (学13)	米田勝彦 (学13)	仲野岱作 (学16)	古賀弘泰 (学19)	倉橋秀行 (学21)	甲木順二 (学22)	西田有治 (学23)	名和田達郎 (学24)	杉村英敏 (学26)	大野隆範 (学28)	西田光秀 (学55)
3・12・5	1・1・1	4・2・7	4・2・8	3・12・1	3・10・27	4・3・1	4・3・9	4・4・27	3・1・1	4・1・1	4・4・11	4・1・22	4・4・29	3・11・12	4・4・14	3・1・1	3・4・2	2・2・29	4・6・1	3・1・1



寄付金・会費の納入ありがとうございます

これまでの払込取扱票を全面的に見直し、今年度新たに「会費の納入・寄付のお願い」を作成して会員の皆様にお届けした結果、多くの会員の皆様からご寄付をいただきました。また、これまでになかった賛助会費の納入をいただきました。寄付金、賛助会費、さらには年会費を納入していただきました会員の皆様には、厚くお礼を申し上げます。納入了いただきました寄付金や会費は、今後、鳳陽会の運営のために大切に使用させていただきます。

なお、新しい払込取扱票をお届けするに当たっては、充分な説明ができていなかった面があり、一部混乱を招き、ご迷惑をおかけしました。誠に申し訳ありませんでした。深くお詫言ひ申し上げます。

既に賛助会費5口以上、5万円以上納入されている会員、賛助会員の皆様に対して、鳳陽会事務局からその旨をきちんとお伝えしていなかった事実があり、今回、年会費を納入された賛助会員の方がいっぱいありました。しかし賛助会員の皆様は年会費の納入が免除されていますので、ご本人にも直接確認させていただき、年会費ではなく、寄付金として、整理させていただきますことといたしました。

また、賛助会員の方が、再度賛助会費を納入されるという事実があり、やはり、ご本人に直接確認

させていただき、寄付金として整理させていただくことといたしました。

また、賛助会費1口、1万円と年会費3千円を同時に納入された会員の方がいらっしゃいました。賛助会費は、5口以上、5万円以上納入いただければ、年会費の納入は免除されます。それまでの間、1口、3口といった賛助会費の納入は、分納という整理をさせていただきます。今後、さらに賛助会費を納入され、5口以上となれば、賛助会員として、登録させていただきますこととなります。

なお、賛助会費と年会費を重複して納入する必要はありません。賛助会費又は年会費の何れかを納入いただければ結構ですので、どうぞよろしく願います。今後、こうした事実が出てくれば、ご本人にも直接確認させていただいては、寄付金として処理させていただきますことと願っています。

このたび、ご寄付をいただきました会員の皆様、また、賛助会費を5口以上、5万円以上納めていただいた賛助会員の皆様は、7月31日現在、次のとおりとなっております。

なお、ご芳名の掲載につきましては、ご理解をいただきました会員の皆様のみとさせていただきます。

寄付金及び 賛助会費納入者 (ご芳名(敬称略))

令和4年7月31日現在

○寄付金

学10	学10	学10	学9	学9	学9	学9	学9	学8	学8	学6	学6	学6	学6	学4	学3	学2	学1	学1	専19	専18	経43	経43	経42	出42
沖原	上村	小副川	柳場	的場	岡本	高橋	大丸	北野	宮崎	金丸	今井	浦川	前田	三原	井関	来栖	杉光	國本	森本	有藤	藤本	坂本	尾平	栗原
史郎	征四郎	千尋	博道	哲志	裕之	秀誠	盛之	恒明	隆充	清輔	幸弘	昭郎	俊浩	才彦	壽敦	信夫	三男	利夫	知史	純郎	保郎	元保	治元	治元

住所・氏名等、変更された場合は お知らせください

住所・勤務先など変更がございましたら、事務局までご連絡ください。

連絡方法は下記の通りです。よろしく願います。

TEL & FAX : 083-924-4361

Mail : houyou99@crocus.ocn.ne.jp

ホームページ (<http://www.houyou.or.jp/>) からの変更手続きも可能です。是非ご活用ください。

鳳陽会

検索



○賛助会費(5口)

学23	学23	学21	学21	学21	学19	学19	学18	学17	学16	学16	学16	学16	学15	学13	学13	学13	学12	学11	学10	学10
町田	塩塚	徳重	松永	日高	高木	伊藤	吉岡	鬼木	岡山	福屋	土屋	河田	井手	佐野	山田	財津	米谷	山田	真下	辰武
秀雄	博史	昭博	義隆	義寛	朝男	博美	和夫	韶夫	祐三	浩三	忠男	郁郎	義和	晋治	正明	英一	雅之	至文	清志	俊治
学54	学26	学12	学11	学11	学19	学19	学18	学17	学16	学16	学16	学16	学15	学13	学13	学13	学12	学11	学10	学10
田中	川上	白鹿	村上	村拓	杉本	角谷	今吉	森吉	吉本	森里	吉本	藤里	泉谷	床本	細川	湯浅	石川	山田	梶原	爲近
知敦	敦拓	知敦	敦拓	敦拓	真広	真広	真広	真広	真広	真広	真広	真広	真広	真広	真広	真広	真広	真広	真広	真広
実昭	昭己	昭己	昭己	昭己	明率	明率	明率	明率	明率	明率	明率	明率	明率	明率	明率	明率	明率	明率	明率	明率

「鳳陽会」は、皆様方の年会費を基本にして運営しています。

ホタル舞う

一の坂川

山口市の市街地を北から南に流れる一の坂川の清く澄んだ水の流れと両岸に続く桜、躑躅の木々等が古い街並みに溶け込み、風情豊かな景観をつくっています。

一の坂川は、鳳凰山に源を発し、いくつかの支流を合わせて山口の市街地を南流する、流域面積10・5km²、流路延長約7kmの二級河川、樫野川の支流です。

一の坂川の名前の由来は、一の坂という言葉が「長い坂」を意味するようで、この「長い坂」を源とする川であるため、一の坂川となったと言われています。

1358年(平正12年、延文2年)、大内氏の第24代当主、大内弘世は、周防・長門の両国を統一します。長門・周防の守護に任じられた弘世は、将軍である足利義詮に会うために京都に上り、京都の高い文化を目の当りにして、深い感銘を受けたと言われています。弘世は、京都に憧れ、大

内御堀から京都盆地に似た地形の山口へ居館を移し、一の坂川を京都の鴨川に見立てて、街を縦横に区画し、

街路名を大路・小路と呼びます。また、町名や神社などにも京風の名前を付けるなど、京都に模した町づくりを進めます。

1363年(平正17年、貞治2年)頃、弘世は京都の公家三条氏の娘を妻に迎へ、京都を懐かしみ、寂しがる妻を慰めるため、宇治のホタルを取り寄せたと伝えられています。

このホタルが山口に土着したと言えられており、現在の一の坂川の河道が、慶長年間(1596年)1615年頃の山口古図と比べても変わっていないことから、信頼のおける言い伝えではないかと考えられています。

室町時代に書き残された文書によると、旧暦の4月20日をホタル合戦、雄4、5匹が1匹の雌を奪い合う様(の日と呼び、「ホタルの縁日」として、ホタルの捕獲を禁止し、また、捕獲したホタルを放してやる風習があったそうです。美しい光の乱舞を見せるホタルは、

初夏の風物詩として、室町の古き時代から、人々に親しまれてきたようです。

時代は流れ、1915年(大正4年)、山口町青年会が大正天皇のご即位記念行事として、一の坂川両岸の柳の老木の間に178本の吉野桜を植え付け、これが現在の後河原の桜の発端となります。

1935年(昭和10年)には、「山口ゲンジホタル発生地」として、国の天然記念物に指定され、保護されることになりました。当時から戦後しばらくの間は、一の坂川の本流である樫野川一帯でも、絶えずホタル合戦が見られたという話が伝わっています。

こうして古くから西の京と称される山口の顔として市民に親しまれてきた一の坂川でしたが、戦後、農業や生活排水等により河川の水質悪化が進み、ホタルは激減してしまっています。

河床が浅く、河川の断面積が小さい一の坂川は、戦前、戦後を通じて、降雨時にたびたび溢水氾濫を繰り返していたため、河川改修

工事が進められていました。河床と川の両護岸の三面をコンクリート張りで整備する所謂「三面張り」という当時としては一般的な工法でしたが、ホタルの減少に拍車をかけたため、歴史的景観の保護やホタルの生息環境の保全を求める市民の声の高まりを受けて、河川改修工事は中断されていました。

こうした中、1971年(昭和46年)8月、台風19号の豪雨により、一の坂川のホタルが生息している区間の橋は全て流され、家屋は広い範囲にわたって1mも浸水するなど、甚大な被害を受けます。

この水害を機に一の坂川の河川整備の機運が高まります。一の坂川を管理する山口県は、市民の声も踏まえ、天然記念物であるゲンジボタルを守るため、それまでの河川改修計画を全面的に見直し、全国に先駆けてホタルの生息に配慮した「ホタル護岸」を1972年(昭和47年)～1974年(昭和49年)に整備します。

狭い一の坂川の河床を平面ではなく上下二段の河底

として整備し、平時に水の流れる下段、低水敷はホタルの幼虫が生息できるよう、蛇行や落差・落水によって流速の低減を図りました。

また、蛇行した低水敷護岸は、生物の生息に配慮した木杭とし、高水敷は、空玉石張りの目地にホタルの好むセリ、スゲ、ヨモギなどの植物が植えられました。

高水敷の護岸はホタルが蛹化する時、這い上がって土にもぐる場所となるため、コンクリートブロックではなく、苔が生えやすい萩市笠山の安山岩を使用した空積みとし、目地は土砂詰として、草が植えられました。なお、空石積みの背面には、護岸を補強するため、コンクリート壁が設けられています。

護岸の天端には、河道内の直射日光を和らげ、水面に木陰を作るため、



現在の一の坂川 (学18 田中節生氏撮影)



昭和39年当時の一の坂川 (学12 永沼嗣朗氏提供)

桜などの木々の植栽が行われました。

また、1972年(昭和47年)、山口県は、一の坂川の洪水調節と流水の正常な

維持を目的とする治水ダム、
「二の坂川ダム」の建設に着
工し、1984年(昭和59
年)に完成させます。

こうした河川改修工事と
伴に、環境に配慮した低毒
性の農薬の普及や、下水道
の整備が進展したことに伴
い、一の坂川の水質も徐々
に改善され、ホタルの生息
できる環境が整ってきます。

一方、1968年(昭和43
年)、山口県農業試験場で
飼育されていたゲンジボタ
ルの幼虫が一の坂川に放流
され、翌年には多くのゲン
ジボタルが発生し、ホタル
の乱舞が蘇り、一躍脚光を
浴びることになります。

この山口県農業試験場に
よるゲンジボタルの幼虫の
飼育・放流は1982年昭
和57年)まで続けられ、以
後、飼育・放流は大殿小学
校の「コミュニティ研究会」
に受け継がれ、1991年
(平成3年)には、新たに「大
殿ホタルを守る会」が組織
され、大殿地区をあげて、
ゲンジボタルの飼育と一の
坂川の環境保全に取り組ん
でいます。

石畠(学26)

政府のバラマキ政策に疑問、 日本の将来が危ない

日本の将来が危ない

山根 博文(院39)

1. はじめに

各界で活躍されている、
諸先輩方の同窓会誌をいつ
も拝読しています。会報「鳳
陽」175号では、新学長や
新学部長の大学改革の取り
組み、学部生のTOEIC
対策、さらに石川諒君の活
躍を興味深く拝読しました。

私の院生時代の思い出は、
授業中に教授に「○○○に
ついて、私は△△△のよう
に思います」と質問。日
本の学生は、質問が少ない
ようだ。塚田広人ゼミでは、
日本人と中国留学生の8名
で年齢も20代、60代、各院
生がお互いの執筆中の論文
内容について、議論を交わ
した。新鮮で充実した授業、
不慣れな論文に悪戦苦闘、
成し遂げた2年間。感謝！

さて私は、矢野前財務事
務次官寄稿(文藝春秋
2021年11月号「バラマ
キ合戦」)にあるように、日
本の莫大な財政赤字が日本

経済の破綻を招く事を大変
心配しています。早期の行
財政改革を訴えたい一心で、
この度同窓会誌に投稿させ
ていただきました。

2. 戦後の日本経済発展と 世界最悪の借金地獄

戦後日本は、敗戦時の物
資不足、ハイパーインフレ
のどん底から這い上がった。
朝鮮戦争特需、東京オリン
ピック景気、石油危機、バ
ブル景気・崩壊等いくつか
の成長及び不況を乗り越え、
GDP国内総生産額が世界
2位の先進国となった。そ
の後、GDPは中国に抜か
れ3位、賃金も韓国に抜か
れる。

一方、国債発行について
佐藤栄作内閣は、昭和40年
不況(東京オリンピック後
の不況対策で、均衡財政
から公債発行へ転換した。
当時の福田起夫大蔵大臣は、
公債発行に①財政の健全性

を堅持②公共事業費に限定
③消化は市中で行なう、日
銀の引き受けはしない、公
債発行に歯止めをする、と
答弁(第51回国会衆議院本
会議 昭和40年12月20日)。
しかし、政府はその後、

毎年国債を発行し、日本の
国債及び国庫短期証券(短
期国債)の合計金額は1、
225兆円。保有者は日銀
43%(令和4年6月末は、
50.4%)、銀行損保等43%、
外国人は14%。

令和3年末の政府総債務
残高(国・地方自治体・社
会保障基金の債務・公債・
借入金)は、1、426兆円
で1人あたり1、100万
円の借金地獄状態。債務残
額1、426兆円は、年間
税収106兆円(国税65兆
円、地方税41兆円)の13年
分の金額である。日本の債
務残額は、GDP比263%
で先進諸国中最悪の状況。

3. 国の令和4年度当初予 算を賄うには消費税 27%が必要

令和4年度当初予算額は
108兆円で税収65兆円と
その他収入6兆円、国債
37兆円。国債を消費税で賄
うには、17%が必要(消費

税1%は2.2兆円の税収なの
で、37兆円/2.2兆円=消費
税17%)。現在の消費税
10%と合わせると27%への
税率アップが必要となる。
次に地方自治体の状況は。

4. 山口市の職員定員や財 務状況

(一)山口市の職員定員は、
類似団体より約300数名
多い1,700名となってい
る。市町村合併の意味が
無い。職員の給与は、地方
公務員法で地域の民間企業
職員を考慮する事になって
いるが、国家公務員のみを
参考にしており、地域
の民間企業より大幅に高い
給与となっている。

(二)山口市の財政状況は赤
字増大。山口市は令和2年
度収支決算が黒字8億円と
発表。しかし、市債124億
円が歳入項目に計上されて
おり、実態は116億円の
赤字である。「将来負担比
率」は56%で国の基準350%
以下なので財政は健全と
発表しているが、多額の市
債があっても健全か。

山口市債の残高は1、
120億円、公営企業債残
額は578億円。令和2年
度の市債の利息は27億円。

今後も市役所新築に189
億円、湯田温泉の市営温泉
ホール新築に34億円、数億
円の維持管理費と借金が膨
らむ。

以上、私は日本の公債発
行が限界に近づいていると
見ている。そのためには、
痛みも伴うが行財政改革が
必要と考えている。

5. 行財政改革で小さな政 府を

(一)行財政は、新たな事業を
する場合必ず新組織を作る。
スリム化を求めたい。

(二)財政の健全性を堅持。
必要最小限の予算を。

(三)国会議員710名。山
口県議会議員は47名。下関
市議会議員は34名(2名減
を提案されたが否決した)
で議員1人当たり市民7、
900人。山口市議会議員
は34名で議員1人当たり5、
800人。国民には、議員
の顔が全く見えない。行財
政改革や行政のチェック機
能が甘い。少数精鋭を要望。

6. 団塊世代のぼやき

(一)政府や地方自治体の首
長や議会は、矢野前次官の
バラマキ発言を無視し、行
財政改革は消極的、返済計

画も示さずに、バラマキと借金を繰返し、1,426兆円。年間税収の13倍の借金残額となった。国民1人あたり1,100万円の借金は、誰が返済するのか。

(2) 政府や地方は、社会保障費削減のため、団塊世代を狙い撃ち。団塊世代は、現役時代には懸命に働き、税金や社会保険料を納めてきた。社会保険料の一部は、赤字養老所の建設や売却に消えた。いざ年金受給時になると、年金カットや支給開始延期。75歳からの医療費の負担も1割から2割へアップ。

一方、子供にはバラマキ。医療費は0円、児童手当は毎年18万円支給(3歳から15歳は12万円)、高額所得者の子供にも10万円のバラマキ。若者の学力は低下している。世界の科学引用論文シェアは、1位中国27%、2位米国25%、日本10位2%。バラマキより学力向上対策だ。

(3) 政府は、国債を発行し日銀に引き受けさせる。日銀は、財政法第5条で国債の引き受けが原則禁止されている。にもかかわらず、法律の精神を無視して、借

換え時に国債を引き受け借金が増え続ける。債務履行能力の日本国債格付けは、世界24位で韓国や中国より下位となつてしまった。

(4) 地方の首長や議会は、豪華な市役所等を建設する都度、財源は国から来ると言う。市民は、負担は軽くなると思ひ了解するが、実は住民の借金となつて帰ってくる。国は、借金して地方にお金を配るが、国の借金は国民(＝市民)の負担となる。住民は良く考えてほしい。

(5) 大企業は、政府の経済対策で法人税減税、日銀の異次元緩和、円安で大幅な増益となった。一方国民は、賃金や年金は増えず、消費税や社会保険料アップ、物価アップ、非正規職員は2,000万人に増大、そして格差が拡大し、国県市町村の莫大な借金が残った。

(6) 借金財政について、多くの政治・経済学者は、行財政改革を訴えるが、政府の予算や借金は拡大している。一部の国民は、日本人が大量に国債を保有しているので問題なしとの意見がある。しかし、外国人が国家予算の1.5倍にあたる

174兆円の国債を持つている。決して少額では無い。また、政府には大量の資産があると言うが、国県市町村の庁舎を売却して、借家に入居し賃借料を払うのか。道路を売却して有料道路にするのか。今でも日本の有料道路料金は世界一高い。財務省によると、国債の利払いは、2022年度8.2兆円、10年後の2031年度には15.3兆円になる。消費税の4%～7%分が利払いで消える。

7. 日本財政は重症

(1) 国債や地方債は、返済しなければ犯罪です。返済の案として

① 国・地方の首長・議員・公務員の給与、ボーナスのカット。

② 高所得者には、低所得者の分を合わせて1人当たり1億円程度の納税を求める。

③ 一般国民には、行財政改革でサービス削減。消費税を27%にアップ。

④ 国債の返済は、自転車操業状態のため、永久債を発行。国債の信用度がさらに下がり、利払いは増大する。

⑤ ハイパーインフレで返済する。以上、身を削る大手

術をしないと、日本の将来は破綻か。

(2) 国民から、首長・議員に対し、「借金が返済できないことを予見しながら、対策を先送りした当事者」として、賠償責任の訴訟もあり得る。東京地裁は、2022年7月に福島原発事故で東電旧経営陣に「予見しながら、対策をしなかった」と13兆円の賠償命令の判決。

8. 最後に

以上、日本の将来が心配のため、私見を述べさせていただきました。

鳳陽会の皆様のご健勝ご活躍と、山口大学の発展をお祈りします。

9. 自己紹介

山口県庁を定年退職後、山口市の行政改革推進委員となり、行財政改革を訴えている。日本の政治経済を研究するため、64歳で山口大学大学院経済学研究科に入学し、平成27年3月に大学院修士課程修了。山口市在任の74歳。

修士論文は地方創生「スギ・ヒノキ花粉症の解決と

林業再生」でスギ・ヒノキ花粉症の医療費10年間の10兆円で、スギ・ヒノキ花粉材を伐採すれば、花粉症が治まり健康増進、医療費削減、環境保全、スギ・ヒノキ材の売却収入、無花粉のスギを植えて雇用創出の二石十鳥。

また、平成26年4月神奈川県庁の東日本大震災の復興応援職員となり、岩手県宮古市役所で2年間復興道路の用地買収に従事。

山根メール：hiroko@cabl.ne.jp



復興応援職員仲間と宮古市役所玄関にて
(右は岩手県庁OB、左は筆者)



投稿 歓迎



当会では会員の皆さまからのご投稿を心よりお待ちしております。同窓会、ゼミ、クラブのOB・OG会、学生時代の思い出、催しのご案内等何でも結構です。投稿はメール、郵便で受付ております。詳しくは事務局までお問い合わせください。

- ★5月15日号……(3月15日まで)
- ★9月15日号……(7月20日まで)
- ★1月15日号……(11月20日まで)

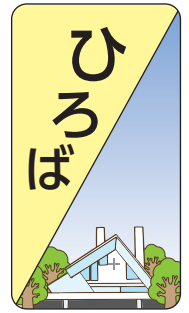
▽随感随想＝1000字程度

▽ひろば＝600字程度

▽本の紹介＝300字程度

▽支部・同期会だより＝600字程度

詩、短歌、俳句、写真など、皆さまの作品も大歓迎です。



「混血児」ではなく「国際児」

昨年の東京五輪では、大坂ナオミやウルフ・アロンなどカタカナ名の日本選手が活躍しました。

今日では、ハーフ、あいの子、混血などの用語は差別語とみなされ、代わって国際児とか両親が国際結婚

の子弟とか、或いは母親は日本人で父親は米国人のX君とかの表現がマスコミで使われるようになりました。

歴史を振り返ると、現代の日本人は先住民族の縄文人と大陸移民の弥生人の

ハーフとされています。弥生人は、紀元前一千年から紀元三百年にかけて東アジア(主に中国、朝鮮半島、シベリア)からやってきた移民と先住民との混血人であった筈です。現代日本人の縄文人ゲノムは20%未満といわれます。

大和政権成立後、中央に従わなかった熊襲、隼人、蝦夷がほとんど大和民族に

同化しました。以後明治維新に至るまで、我が国の国際交流は極めて低調で、国際児といえば東南アジアに進出した日本人とそれらの国の女性との間、或いはポルトガルやスペイン商人と日本女性との間に生まれたごく少数の子女に過ぎません。戦後になって、占領軍兵と結婚した日本人女性の間で、五千人から一万人の子供が生まれたと推定されています。

地続きの西欧では珍しくない国際結婚は、島国という土地柄もあってわが国では極めてまれだったのです。隣人との協調を重んじ、服装、頭髪や眼球の色違いを敬遠してきた国民性が影響したのでしょいかね。

ところが昨今のいわゆる国際化の進行とともに、最近では毎年誕生する子供のうちおよそ30人に1人(約3万6千人)の両親のどちらかは非日本人だそうです。減少傾向にある出生数全体に占める割合は少ないにしてもこの傾向は過去20年間で倍増してきました。(厚生労働省統計より)

私事で恐縮ですが、わが孫娘(りけじよ)も、父親は

豪州人の国際児で現在はインテリアデザイナーとしてシドニーで働いています。更に、わが妹と、さらにその二人の息子が国際結婚しています。

最後に、ある新聞社募集「地球の新しい未来」のエッセイ最優秀賞作「ダブルの私にできること」国際児Mさん(中二)の一部を紹介しましょう。

「みんな私のことをハーフと言いますが、ハーフは何か足りない気がする。パスポートも2冊持っているし、家も父母それぞれの国にあり、言葉も2か国語しゃべれるし、前向きにダブルの方がいいのじゃない?」

(経専44 和泉 清)



本号の内容

通常総会報告	1~2
学園だより	3
支部だより	4~5
動静	6~7
寄付・会費納入のお礼	8
ホタル舞う	9~10
一の坂川	11
政府のバラマキ政策に疑問 日本の将来が危ない	12
ひろば	12

事務局から

約600年の歴史を誇る山口市の夏の風物詩「山口七夕ちようちんまつり」が、8月6、7日、3年ぶりに開催されました。今年は「コロナ感染防止のため、勇壮な山笠や神輿は中止となり、イベントも減らしたの開催となりました。」

(一)

山口銀行 スマホポータルアプリ

Smartphone Portal Application

▼ アプリのダウンロードはこちら ▼



山口銀行
ポータルアプリ

スマートフォンに
左記アプリを
ダウンロードして
ください。



いつでも、どこでも、カンタンに
便利な機能が1つのアプリにまとまりました!



山口銀行
YAMAGUCHI BANK